

粗大ごみ収集配車管理システム開発業務プロポーザル

評価基準(案)

審査項目		評価基準	配点
1	課題解決の方向性	・ 事業の目的や趣旨を理解し、課題解決に対するアプローチの手法が現実的かつ効果的なものであること。	10
2	システムの機能等	・ 仕様書(案)に掲げる機能のうち、必須機能の要件を満たすものであること。	5
		・ 仕様書(案)に掲げる機能以外で、他社機能と比較して、特筆すべき具体的かつ効果的な提案があること。	5
3	システムのユーザービリティ	市職員用・収集車用Webアプリケーションの画面構成が見やすく、シンプルで分かり易いこと。	10
		・ 操作性が単純かつ工程数が少なく、極力マニュアルなどが無くても直感的に操作できること。	15
4	実施体制	・ 業務を確実に遂行するため、責任者や各作業工程におけるスケジュールや役割分担が具体的に示されていること。	5
		・ 運用時のサポート体制が具体的に示され、緊急事態の発生や市の要請等に対応できる体制が整っていること。	5
5	データの管理体制	・ システム内での情報の管理体制について、アクセス履歴の厳密な管理や機密度によってアクセス出来る人物を制限するななど、関連会社等も含め人的な個人情報保護に十分配慮した体制となっている。	10
		・ システム内での情報の管理体制についてISMAP認証サーバーを使用しており不正アクセス等に対する対応にも十分配慮された体制となっている。	10
6	事業経費	・ 事業経費の積算が適切であること。	10
		・ システム導入による費用対効果について、具体的かつ効果的な提案が示されていること。	10
7	業務実績等	・ 企業及び他自治体等への導入実績等を有していること。または本市実施のRFI及び実証実験に参加していること	5
合計点			100